

平成30年度事業評価

課別評価シート

【資源環境部 環境政策課】

〔住環境〕

〔環境保護〕

このシートでは、基本構想の実現に向けて、各課が目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《 検討の視点 》

課題の洗い出し

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度（事業実績の推移）
- 左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方
(例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
 - 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
 - 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
 - 新規事業の必要性
 - 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分
- 【方向性の類型】
- 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの
 - 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの
 - 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの
 - 終了確定 → 事業が既に終了した、または終了が確定しているもの

【住環境】

- | | |
|------------------------------|-----|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧 | P.2 |
| 2 中間アウトカム(C)に関する事業の実施状況と自己評価 | P.3 |

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【資源環境部 環境政策課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【住環境】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	4-1 住環境
将来像	だれもが住み続けたい・住みたくなる快適で魅力的なまち

中間アウトカム(C)

安全・安心な生活環境が整備されている

基本構想実施計画事業		
①	公害防止指導	環境政策
②	歩行喫煙等の防止啓発	環境政策
	再開発事業の推進	再掲 地域整備
	バリアフリー基本構想の推進	都市計画
	バリアフリーの道づくり	道路
	公衆・公園等トイレの整備	みどり公園
	マンション管理適正化支援事業	住環境
	不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)事業の推進	再掲 地域整備
	区道870号無電柱化事業	再掲 道路
	シビックセンター改修	再掲 施設管理他
	コミュニティ道路整備	再掲 道路
	自転車走行空間整備	再掲 道路

2 中間アウトカム (C) に関する事業の実施状況と自己評価

【資源環境部 環境政策課】

【住環境】の中間アウトカム(C)に紐づく基本構想実施計画事業（環境政策課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (C) 安全・安心な生活環境が整備されている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	公害防止指導		石綿の飛散が防止されている				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	石綿分析費用助成(H29年度まで)	件	0			0	6
	石綿等調査分析専門員派遣(H30年度より)	件				0	6
事業費(千円)			0				
行政コスト(千円)			—				
所要人員			0.261				
進捗の課題	有	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	29年度末をもって社会資本整備総合交付金の対象事業として廃止されたため、30年度より専門員を派遣する区独自の制度を新設しました。今後は制度の周知を図り、利用の増加に努めてまいります。				

②	歩行喫煙等の防止啓発		喫煙マナーが向上し、地域美化が推進されている				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	周知啓発キャンペーン	箇所	23			23	67
	屋内喫煙所設置助成	件	1			1	9
事業費(千円)			31,129				
行政コスト(千円)			37,050				
所要人員			0.898				
進捗の課題	有	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	歩行喫煙等の防止に向けた周知啓発キャンペーンは引き続き積極的に行うとともに、民間設置による屋内喫煙所の設置助成を進め、喫煙環境を整備してまいります。				

No.	事業名	事業目的
他課	再開発事業の推進	市街地の防災性が向上し、良好な住環境が形成されている
他課	バリアフリー基本構想の推進	ハードとソフトの両面から、区全体のバリアフリー化が進められている
他課	バリアフリーの道づくり	区道のバリアフリー化が進められている
他課	公衆・公園等トイレの整備	だれもが快適に利用できる公衆・公園等トイレが整備されている

No.	事業名	事業目的
他課	マンション管理適正化支援事業	適正なマンション管理が行われている
他課	不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)事業の推進	耐火性の高い建物への建て替えが進んでいる
他課	区道870号無電柱化事業	歩行空間の安全性・快適性が向上している
他課	シビックセンター改修	シビックセンターのユニバーサルデザインの充実が図られている
他課	コミュニティ道路整備	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全に安心して利用できる道路環境が整備されている
他課	自転車走行空間整備	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全に安心して利用できる道路環境が整備されている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム(C)	安全・安心な生活環境が整備されている
課題等を有する計画事業の有無	有

事業名及び事業目的	課題及び方向性	方向性の類型	
歩行喫煙等の防止啓発	喫煙マナーが向上し、地域美化が推進されている		【改善・見直し】
	区民との協働により、歩行喫煙と吸い殻のポイ捨て防止活動等を行い、喫煙マナーの向上に努めていますが、さらなる地域美化を推進するため、キャンペーンや巡回指導等の活動や民間喫煙所の整備をより一層図っていきます。		

【環境保護】

- | | |
|--------------------------------|-----|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧 | P.6 |
| 2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.7 |
| 3 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.8 |

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【資源環境部 環境政策課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【環境保護】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	4-2 環境保護
将来像	環境にやさしい取組を推進するまち

中間アウトカム (A)
環境負荷の低減に配慮した都市整備が進んでいる

中間アウトカム (B)
各主体が環境負荷の低減について意識を高め、様々な取組を行っている

基本構想実施計画事業	
① 新エネルギー・省エネルギー機器導入の促進	環境政策
環境改善舗装	道路
みどりのふれあい事業	みどり公園
街路灯LED化事業	道路
シビックセンター改修	再掲 施設管理他

基本構想実施計画事業	
① 温室効果ガス排出抑制に向けた取組の推進	環境政策
② 文京ecoカレッジ	環境政策他
③ 新エネルギー・省エネルギー機器導入の促進	再掲 環境政策
みどりのふれあい事業	再掲 みどり公園
ごみ減量と3Rによる循環型社会の形成に向けた取組の推進	リサイクル清掃
リユース(再使用)の推進	リサイクル清掃
資源の集団回収支援	リサイクル清掃
資源回収事業	リサイクル清掃他
事業系ごみ対策	リサイクル清掃

2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価

【資源環境部 環境政策課】

【環境保護】の中間アウトカム(A)に紐づく基本構想実施計画事業（環境政策課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (A) 環境負荷の低減に配慮した都市整備が進んでいる

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	新エネルギー・省エネルギー機器導入の促進		住宅等への新エネルギーや省エネルギー機器の導入が進んでいる				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	新エネルギー・省エネルギー機器設置費助成	件	91			91	390
	事業費(千円)		18,264				
	行政コスト(千円)		30,357				
	所要人員		1,729				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名	事業目的
他課	環境改善舗装	治水対策など、都市環境の改善が図られている
他課	みどりのふれあい事業	まちの緑化が推進されている
他課	街路灯LED化事業	環境にやさしい照明器具が導入されている
他課	シビックセンター改修	シビックセンターの環境負荷の軽減が図られている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (A) 環境負荷の低減に配慮した都市整備が進んでいる

課題等を有する計画事業の有無 **有**

事業名及び事業目的	方向性の類型	【拡充】
新エネルギー・省エネルギー機器導入の促進 住宅等への新エネルギーや省エネルギー機器の導入が進んでいる		
課題及び方向性	国や都の地球温暖化対策に関する新エネルギー機器や省エネルギー機器の動向を把握するとともに、区民ニーズの変化に合わせた新規メニューを追加します。	

3 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価

【資源環境部 環境政策課】

【環境保護】の中間アウトカム(B)に紐づく基本構想実施計画事業（環境政策課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (B) 各主体が環境負荷の低減について意識を高め、様々な取組を行っている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	温室効果ガス排出抑制に向けた取組の推進		温室効果ガス排出抑制に関する理解が深まり、排出量が抑制されている				
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	地球温暖化対策地域推進協議会	回	2			2	8
	クールアースフェアの来場者数	人	368			368	1,150
事業費(千円)			5,736				
行政コスト(千円)			16,490				
所要人員			1,662				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

②	文京ecoカレッジ		低炭素社会・循環型社会等に関する理解が深まり、区民の主体的な取組が行われている				
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	環境ライフ講座	回	6			6	24
	リサイクル推進サポーター養成講座	回	1			1	3
事業費(千円)			2,435				
行政コスト(千円)			—				
所要人員			2,901				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

③	新エネルギー・省エネルギー機器導入の促進		住宅等への新エネルギーや省エネルギー機器の導入が進んでいる				
※「4-2 環境保護」の「中間アウトカム(A)」に実施状況が記載されます。							

No.	事業名	事業目的
他課	みどりのふれあい事業	まちの緑化が推進されている
他課	ごみ減量と3Rによる循環型社会の形成に向けた取組の推進	3Rの推進、ごみ量の抑制などに関する理解が深まり、ごみが減量している

No.	事業名	事業目的
他課	リユース(再使用)の推進	リユースに関する理解が深まり、ごみが減量している
他課	資源の集団回収支援	資源の集団回収が活発に行われ、ごみが減量している
他課	資源回収事業	資源が有効利用され、ごみが減量している
他課	事業系ごみ対策	事業系ごみの減量と適正処理が促進されている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (B)	各主体が環境負荷の低減について意識を高め、様々な取組を行っている		
課題等を有する計画事業の有無	有		

事業名及び事業目的	温室効果ガス排出抑制に向けた取組の推進 温室効果ガス排出抑制に関する理解が深まり、排出量が抑制されている	方向性の類型	【改善・見直し】
課題及び方向性	「文京区地球温暖化対策地域推進計画」で設定した二酸化炭素排出量の削減目標に達しておらず、これまで以上に区民・団体・事業者・区が削減に向け、取り組む必要があります。今後とも、アクションプランに基づいた行動を実践するとともに、次期「文京区地球温暖化対策地域推進計画」において、新たな方針や具体的施策を検討していきます。		

事業名及び事業目的	文京ecoカレッジ 低炭素社会・循環型社会等に関する理解が深まり、区民の主体的な取組が行われている	方向性の類型	【改善・見直し】
課題及び方向性	近年、受講者の年齢層の偏りや一部固定化等が進んでいるため、今後は環境ライフサポーターやリサイクル推進サポーターとして、若い世代や新規受講者を取り込みつつ、地域に根差した環境保全活動・リサイクル推進活動を行う人材を育成していきます。		

事業名及び事業目的	新エネルギー・省エネルギー機器導入の促進 住宅等への新エネルギーや省エネルギー機器の導入が進んでいる	方向性の類型	【拡充】
課題及び方向性	国や都の地球温暖化対策に関する新エネルギー機器や省エネルギー機器の動向を把握するとともに、区民ニーズの変化に合わせた新規メニューを追加します。		

評価実施のチェックリスト

以下の各項は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分